

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間とします。

定時株主総会 毎年6月に開催いたします。

**配当金受領株主
確定日** 期末配当金の基準日 3月31日
中間配当金の基準日 9月30日

基準日 定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日とします。
その他必要のある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告し、
基準日を定めます。

公告方法 電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告に
よる公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
※公告掲載の当社インターネットホームページアドレス
<http://www.ashimori.co.jp/>

**株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号（〒541-8502）
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話（通話無料）0120-094-777

株式上場市場 東京証券取引所 第1部
大阪証券取引所 第1部

（ご注意）

1. 株主さまの住所変更、単元未満株の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、
口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を
開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）
ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口
座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）に
お問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

第112期 株主通信

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

ASHIMORI

 **芦森工業株式会社**

UD
FONT

証券コード：3526



株主のみなさまには格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループはこのたび第112期の決算を行いましたので、その概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度のわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい環境下にあるなかで、緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、タイの大洪水による一部企業の生産活動停滞や欧州の債務危機に端を発する海外景気の減速、また急激な円高の進行などもあり、依然として厳しい状況のうちに推移いたしました。

このような情勢のなかで当社グループは、主力製品のコスト削減を中心とした合理化の徹底や、販売体制の一層の強化と新商品の開発による新規市場の開拓、また新興国市場での供給体制強化に向けた諸施策を推進することで業績の向上に努めてまいりました。

当連結会計年度においては、特にシートベルト、エアバッグ、物流省力化関連商品などの販売拡大に注力いたしました。しかし、主力の自動車安全部品事業において、東日本大震災による自動車減産の影響を大きく受けたことに加え、タイで発生した大洪水によりタイ子会社の生産活動が滞ったこともあり、当連結会計年度の売上高は、388億73百万円と、前年度比2.5%の減収となりました。損益面でも、全社をあげて徹底した人件費、経費の削減活動に取り組んだものの、8億42百万円の経常損失（前年度は7億92百万円の経常利益）となりました。また、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、および法人税率引き下げに関連する法律が公布されたこと等の影響により、法人税等調整額を8億15百万円計上したため、17億46百万円の当期純損失（前年度は29億70百万円の当期純損失）となりました。

なお、当連結会計年度につきましては、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。何とぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後の経済は、各種の政策効果などを背景に景気の緩やかな持ち直し傾向が続くことが期待されますが、欧州の政府債務危機や原油価格の上昇などを背景とした海外景気の下振れ、為替レート・株価の変動、デフレの影響や、雇用情勢の悪化懸念が依然として残るなど、景気を下押しするリスクが存在しており、予断を許さない状況が続くと予想されます。

当社では、インドにおける現地法人「Ashimori India Private LTD.」が平成23年7月に自動車用シートベルトの量産納入を開始したほか、平成23年10月には、東南アジア地域における自動車安全部品等の調達および生産の効率化に向け、韓国現地法人「ASHIMORI KOREA CO., LTD.」を設立いたしました。また、平成24年2月には北米・中南米市場における各自動車メーカーからの受注拡大を目指し、メキシコ現地法人「ASHIMORI

INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.」を設立いたしました。今後は、インド、韓国ならびにメキシコの各現地法人を最大限に活用して、新興国をはじめとした成長市場での供給体制を強化し、旺盛な需要を取り込むことで売上の確保に注力してまいります。さらに、全社的な原価低減活動の推進によるコストダウン効果の最大化と既存商品の品質向上、また外部環境の変化を的確に捉え、顧客のニーズにお応えできる新商品の提供に引き続き注力し、業績の向上と事業の一層の発展に全力をあげて取り組んでまいります。

平成20年10月に発覚いたしました当社製消防用・消火栓用ホースの個別検定受検時における不正問題により、株主のみなさまに多大なるご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。消防用・消火栓用ホースの現在の状況につきましては、一部の型式について平成23年10月に型式承認をいただき、生産・販売を再開しております。また、平成22年に公表いたしました一部当社製ホースの自主回収につきましては順調に進捗しております。

当社は、コンプライアンス体制の強化を経営の重要課題に位置づけ、今後も引き続き注力してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成24年6月

取締役社長 佐 文 雄

主要財務データ

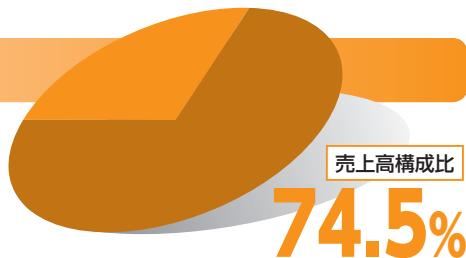
	第111期 平成23年3月期	第112期 平成24年3月期 (当連結会計年度)
■ 売 上 高 (百万円)	39,856	38,873
■ 営 業 利 益 (百万円)	751	△659
■ 経 常 利 益 (百万円)	792	△842
■ 当 期 純 利 益 (百万円)	△2,970	△1,746
■ 1株当たり当期純利益 (円)	△52.43	△30.82
■ 総 資 産 (百万円)	33,363	32,936
■ 純 資 産 (百万円)	12,246	10,394
■ 1株当たり純資産額 (円)	215.72	183.25

(注)△は、営業損失、経常損失、当期純損失、1株当たり当期純損失を表しております。

自動車安全部品事業

シートベルト、エアバッグ、自動車関連用品（内装品その他）は、期の前半においては東日本大震災の影響による自動車メーカー各社の減産の影響を受けたこと、増産に転じた後半においてもタイで発生した大洪水の影響等を受け売上は伸び悩みました。

この結果、当事業の売上は289億42百万円と、前年度に比べ、3.8%減少いたしました。



機能製品事業

自治体の財政縮小による官公需低迷のなか、「ジャストップ」をはじめとした防災関連商品は、相次ぐ自然災害対策需要を受け、売上を伸ばしました。また、「エアールール・システム」をはじめとする物流省力化関連商品や、「ワイヤー式安全ブロック」は、順調に推移し、売上を伸ばしたほか、ロープにつきましても船舶用の新商品が好評を博し、業績に寄与いたしました。

この結果、当事業の売上は50億3百万円と、前年度に比べ、4.6%増加いたしました。



パルテム事業

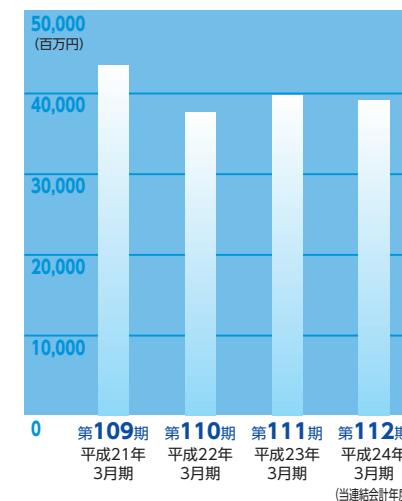
「緊急排水ホース」は、東日本大震災や西日本の豪雨による取り替え需要増があり、売上が増加したほか、切削可能構造物材「SZパイル」も売上を伸ばしました。パルテム事業の各分野における売上につきましては、下水道分野が好調に推移したものの、農業用水分野と上水道分野については減少いたしました。

この結果、当事業の売上は49億10百万円と、前年度に比べ、0.7%減少いたしました。

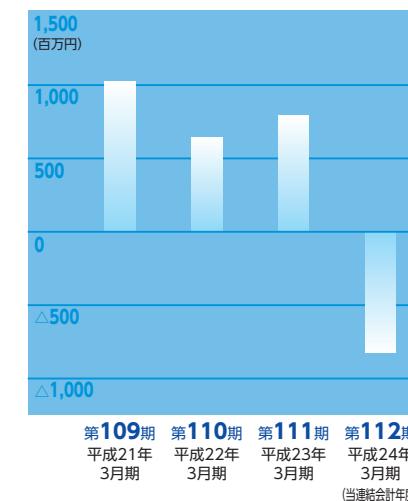


業績の推移

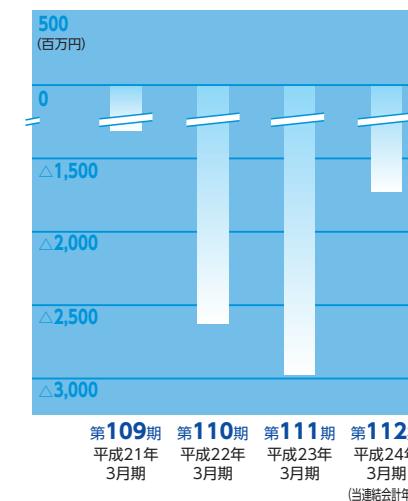
●売上高



●経常利益

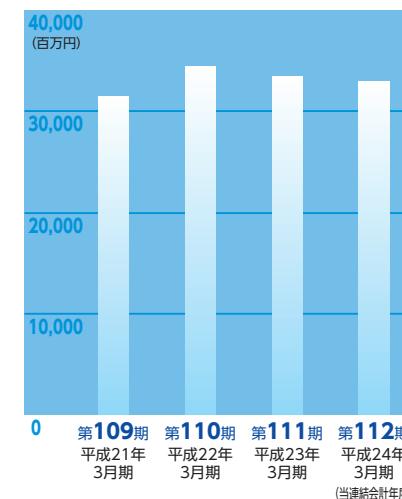


●当期純利益



財政状態の推移

●総資産



●純資産



●1株当たり純資産額



連結貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	第112期 平成24年3月31日現在 (当連結会計年度)	第111期 平成23年3月31日現在
資産の部		
流動資産	20,466	20,463
現金及び預金	2,946	2,730
受取手形及び売掛金	10,814	9,716
たな卸資産	5,538	6,329
繰延税金資産	476	980
その他	745	716
貸倒引当金	△ 53	△ 9
固定資産	12,470	12,899
有形固定資産	9,456	9,664
建物及び構築物	3,630	3,608
機械装置及び運搬具	2,192	2,033
工具器具備品	712	797
土地	2,723	2,733
リース資産	35	44
建設仮勘定	163	447
無形固定資産	363	324
投資その他の資産	2,650	2,910
投資有価証券	1,675	1,643
長期貸付金	23	25
繰延税金資産	819	1,131
その他	190	191
貸倒引当金	△ 58	△ 81
資産の部合計	32,936	33,363

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	第112期 平成24年3月31日現在 (当連結会計年度)	第111期 平成23年3月31日現在
負債の部		
流動負債	19,643	18,150
支払手形及び買掛金	9,463	9,202
短期借入金	6,916	3,166
リース債務	31	30
未払金	1,264	986
未払法人税等	50	185
賞与引当金	320	333
役員賞与引当金	—	16
防災製品補償損失引当金	897	2,720
その他	702	1,508
固定負債	2,899	2,966
長期借入金	1,066	1,133
リース債務	58	85
退職給付引当金	1,630	1,591
役員退職慰労引当金	112	123
その他	30	32
負債の部合計	22,542	21,117
純資産の部		
株主資本	11,068	12,815
資本金	8,388	8,388
資本剰余金	3,987	7,090
利益剰余金	△ 562	△ 1,919
自己株式	△ 744	△ 743
その他の包括利益累計額	△ 688	△ 593
その他の有価証券評価差額金	△ 211	△ 271
為替換算調整勘定	△ 476	△ 322
少数株主持分	13	23
純資産の部合計	10,394	12,246
負債及び純資産の部合計	32,936	33,363

連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	第112期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで (当連結会計年度)	第111期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売上高	38,873	39,856
売上原価	35,379	35,332
売上総利益	3,494	4,523
販売費及び一般管理費	4,153	3,771
営業利益(△損失)	△ 659	751
営業外収益	290	166
営業外費用	473	125
経常利益(△損失)	△ 842	792
特別利益	287	100
特別損失	247	2,964
税金等調整前当期純損失(△)	△ 803	△ 2,070
法人税、住民税及び事業税	131	246
法人税等調整額	815	648
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△ 1,749	△ 2,965
少数株主利益(△損失)	△ 3	5
当期純損失(△)	△ 1,746	△ 2,970

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	第112期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで (当連結会計年度)	第111期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,900	△ 1,072
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,357	△ 2,512
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,645	3,794
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 106	△ 70
現金及び現金同等物の増減額	280	138
現金及び現金同等物の期首残高	2,527	2,389
現金及び現金同等物の期末残高	2,808	2,527

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 第112期 平成23年4月1日から平成24年3月31日まで(当連結会計年度) (単位:百万円)

	株 主 資 本				株主資本合計	その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	8,388	7,090	△ 1,919	△ 743	12,815	△ 271	△ 322	△ 593	23	12,246
当連結会計年度中の変動額										
当期純損失(△)			△ 1,746		△ 1,746			—		△ 1,746
自己株式の取得				△ 0	△ 0			—		△ 0
欠損填補		△ 3,103	3,103		—			—		—
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額(純額)					—	59	△ 154	△ 94	△ 10	△ 104
当連結会計年度中の変動額合計	—	△ 3,103	1,356	△ 0	△ 1,747	59	△ 154	△ 94	△ 10	△ 1,851
当期末残高	8,388	3,987	△ 562	△ 744	11,068	△ 211	△ 476	△ 688	13	10,394

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

海外展開ネットワーク

当社はグローバルな視点に立って経営資源の有効活用に取り組んでおり、積極的な海外展開を行ってまいりました。当連結会計年度におきましても、メキシコ、韓国に現地法人を設立するなど、事業のグローバル化に注力いたしました。ここでは、当社の海外展開ネットワークについてご紹介します。

・ 芦森科技(無錫)有限公司

中国 江蘇省無錫市

・ Ashimori India Private LTD.

インド国 ラジャスタン州ニムラナ工業団地

South Korea

China

India

Thailand

Mexico

・ ASHIMORI KOREA CO., LTD.

韓国 江原道原州市

・ ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.

メキシコ合衆国 グアナファト州シラオ市

・ ASHIMORI (Thailand) CO., LTD.

タイ国 チャチェンサオ県バンパコン市

Topics!

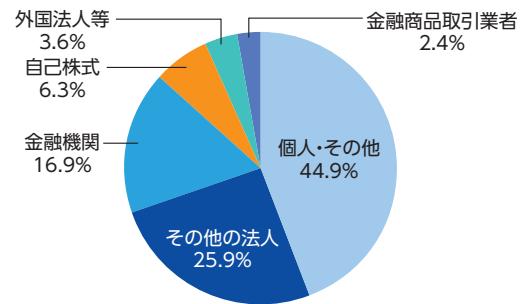
自動車生産が今後も増加することが予想される北米・中南米市場における各自動車メーカーからの受注拡大を目指し、平成24年2月、メキシコ・グアナファト州に現地法人を設立いたしました。操業開始は平成25年9月を予定しております。

株式に関する事項 (平成24年3月31日現在)

株式の総数・株主数

発行可能株式総数	220,000,000株
発行済株式の総数	60,569,390株
株主数	8,096名

所有者別株式分布状況

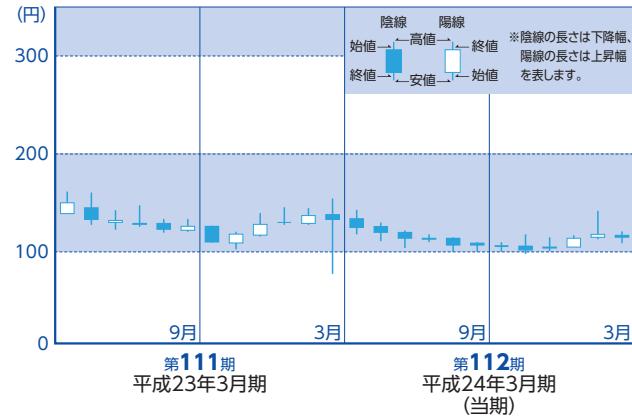


大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
東洋紡績株式会社	9,201,152	16.2
芦森工業取引先持株会	1,750,000	3.1
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,741,500	3.1
芦森工業従業員持株会	1,555,538	2.7
三井住友海上火災保険株式会社	1,168,593	2.1
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,066,000	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,034,000	1.8
日本生命保険相互会社	956,188	1.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	796,000	1.4
御幸ホールディングス株式会社	600,000	1.1
合 計	19,868,971	35.0

(注) 持株比率は自己株式(3,807,575株)を控除して計算しております。

株価の推移 (東京証券取引所)



会社の概要 (平成24年5月31日現在)

創 業 明治11年11月7日
設 立 昭和10年12月27日
資 本 金 8,388,681,265円
発行済株式総数 60,569,390株
本 社 大阪市西区北堀江3丁目10番18号 (〒550-0014)
 電話/ (06) 6533-9250
東 京 支 社 東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号 柳屋大洋ビル (〒103-0022)
 電話/ (03) 3246-7300
大 阪 工 場 大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号 (〒566-0001)
 電話/ (06) 6388-1212
篠 山 工 場 兵庫県篠山市西町40番地の2 (〒669-2342)
 電話/ (079) 552-1177
福 井 工 場 福井県小浜市多田2号雲月8の5 (〒917-0026)
 電話/ (0770) 56-1212
浜 松 工 場 浜松市南区小沢渡町26番地 (〒432-8063)
 電話/ (053) 445-1522

連結対象子会社

芦森エンジニアリング株式会社
 東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号
 芦森工業山口株式会社
 山口県山口市佐山3番地96
 ジェット商事株式会社
 大阪市西区北堀江3丁目10番18号
 芦森不動産株式会社
 大阪市西区北堀江3丁目10番18号
 アシモリセイ株式会社
 石川県白山市鶴来本町4丁目リ-59
 芦森科技(無錫)有限公司
 中国江蘇省無錫市
 Ashimori India Private LTD.
 インド国ラジャスタン州ニムラナ工業団地
 ASHIMORI KOREA CO., LTD.
 韓国江原道原州市
 ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.
 メキシコ合衆国グアナファト州シラオ市
 ASHIMORI (Thailand) CO., LTD.
 タイ国チャチェンサオ県バンパコン市

持分法適用
 関 連 会 社

株式会社赤尾

役員 (平成24年5月31日現在)

取締役社長	缶	文	雄
常務取締役	高	橋	正 雄
常務取締役	川	内	正 樹
常務取締役	八	木	伊 三 郎
取締役	麓		利 親
取締役	堂	園	栄 一
取締役	山	本	重 明
常勤監査役	庄	田	登
常勤監査役	山	田	光 穂
監査役	田	保	高 幸



当社インターネットホームページ
<http://www.ashimori.co.jp/>
 決算情報等、最新の会社情報を当社ホームページに掲載しております。
 株主・投資家のみなさまのお役に立てるよう、掲載情報の充実をはかってまいりますので当社ホームページをご活用ください。